

内外テック株式会社

株主の皆様へ 第49期報告書



20090401 → 20100331





決算ハイライト (連結)

売上高

10,596百万円
(前期比△22.9%)

営業利益

△**134**百万円
(前期は△372百万円)

経常利益

△**162**百万円
(前期は△411百万円)

当期純利益

△**113**百万円
(前期は△1,156百万円)

1株当たり当期純利益

△**23.39**円
(前期は△230.71円)

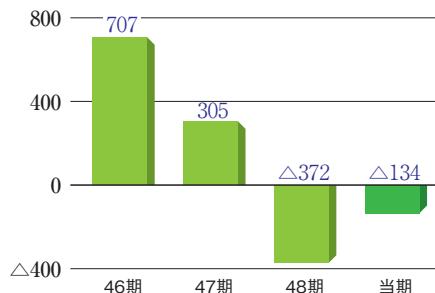
1株当たり純資産

223.05円
(前期比△17.51円)

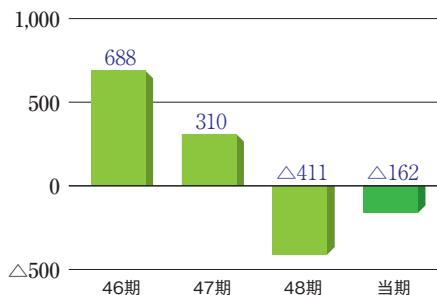
売上高 (単位: 百万円)



営業利益 (単位: 百万円)



経常利益 (単位: 百万円)



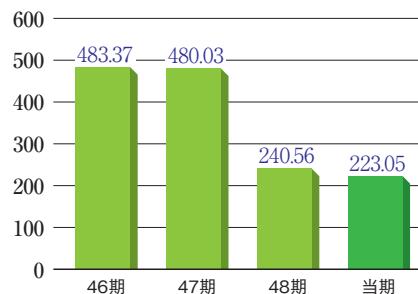
当期純利益 (単位: 百万円)



1株当たり当期純利益 (単位: 円)



1株当たり純資産 (単位: 円)





グループの総合力による 受託製造事業の展開と 営業力の強化



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに内外テックグループの第49期（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、中国・アジアを中心とした海外経済の回復や大幅な在庫調整・緊急経済対策などの影響により、年後半にかけて緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、全体として企業の設備過剰感により投資が抑制され、また、雇用情勢の改善やデフレ状態の解消が進まないなど、依然として厳しい状況で推移しました。

当社グループの主な取引先である半導体業界や半導体製造装置業界におきましては、世界同時不況の影響により、半導体市場が大幅に縮小しマイナス成長となりましたが、年後半にはノートパソコン用DRAMや高機能携帯電話用メモリーの需要の伸びにより、台湾や韓国の半導体メーカーが積極的な投資に転じ、これにより半導体製造装置メーカーの受注に改善の兆しが見られ始めました。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、前年度に実施した事業再編の新しい体制のもとで、引き続き原価改善並びに販売費・一般管理費の削減を図るとともに、営業活動の強化により受注獲得の取り組みを行ってまいりました。その結果、当第3四半期及び第4四半期の損益はそれぞれ黒字に

転じることができました。

これらの結果、取引先の投資抑制等の影響により、当期における連結売上高は、105億96百万円（前期比22.9%減）となりました。また、損益面では、前期より改善しましたが、売上高の減少さらに取引先からのコストダウン要請等の影響により、営業損失1億34百万円（前期は営業損失3億72百万円）、経常損失1億62百万円（前期は経常損失4億11百万円）となりました。なお、特別利益57百万円を計上したことにより、当期純損失は1億13百万円（前期は当期純損失11億56百万円）となりました。

当社グループでは、先行き不透明感が払拭されない緩慢な回復局面が続くと予想される国内景気、一方国内外の大手半導体メーカーの設備投資が本格化し、半導体製造装置メーカーの受注も順調に伸びると予想される経済状況下において、“装置メーカーの設計から製作・設置、保守・維持管理までの一貫した機能（MDMS機能：Mechatronics Design & Manufacturing Services）”や技術力の強化により、装置組立の受託拡大や保守メンテナンスの全国展開を図るとともに、営業力の強化や収益性の向上を重点課題として具体的な施策を実践してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き尚一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月

代表取締役社長 榎田 浩一



連結財務諸表

連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

科目	当期	前期
	平成22年3月31日	平成21年3月31日
資産の部		
流動資産	6,419	5,295
現金及び預金	2,197	1,975
受取手形及び売掛金	3,466	2,671
商品及び製品	549	344
仕掛品	35	20
原材料及び貯蔵品	39	117
その他	130	165
固定資産	2,271	2,222
有形固定資産	1,495	1,536
無形固定資産	17	18
投資その他の資産	758	666
1 資産合計	8,690	7,517
負債の部		
流動負債	5,270	3,985
固定負債	2,333	2,361
2 負債合計	7,604	6,346
純資産の部		
株主資本	1,061	1,175
資本金	389	389
資本剰余金	322	322
利益剰余金	378	491
自己株式	△ 28	△ 28
評価・換算差額等	23	△ 5
その他有価証券評価差額金	23	△ 5
3 純資産合計	1,085	1,170
負債純資産合計	8,690	7,517

連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科目	当期	前期
	自平成21年4月1日 至平成22年3月31日	自平成20年4月1日 至平成21年3月31日
売上高	10,596	13,736
売上原価	9,558	12,540
売上総利益	1,037	1,196
販売費及び一般管理費	1,172	1,568
営業損失（△）	△ 134	△ 372
営業外収益	49	34
受取利息及び受取配当金	7	11
受取賃貸料	6	3
その他	35	18
営業外費用	77	73
支払利息	71	65
その他	6	8
経常損失（△）	△ 162	△ 411
特別利益	57	—
役員退職慰労未払金戻入益	53	—
その他	4	—
特別損失	1	433
減損損失	1	43
事業再編損失	—	389
税金等調整前当期純損失（△）	△ 106	△ 844
法人税、住民税及び事業税	7	10
法人税等調整額	—	300
当期純損失（△）	△ 113	△ 1,156

1

資産合計
8,690百万円
(前期末比 1,172百万円)
前期末に比べ、現金及び預金が221百万円、受取手形及び売掛金が794百万円増加しました。

2

負債合計
7,604百万円
(前期末比 1,257百万円)
前期末に比べ、支払手形及び買掛金が1,529百万円増加しました。

3

純資産合計
1,085百万円
(前期末比 △85百万円)
前期末に比べ、利益剰余金が113百万円減少しました。

4

売上高
10,596百万円
(前期比 △3,140百万円)
販売事業は9,435百万円(前期比19.7%減)、受託製造事業は1,160百万円(前期比41.5%減)となりました。

5

営業損失
△ 134百万円
(前期は営業損失△372百万円)
販売事業は△130百万円(前期は△230百万円)、受託製造事業は△39百万円(前期は△181百万円)となりました。

連結株主資本等変動計算書 当期（自平成21年4月1日 至平成22年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成21年3月31日 残高	389	322	491	△ 28	1,175	△ 5	△ 5	1,170
連結当期中の変動額								
剰余金の配当			—		—			—
当期純損失（△）			△ 113		△ 113			△ 113
自己株式の取得				—	—			—
株主資本以外の項目の連結当期中の変動額（純額）						28	28	28
連結当期中の変動額合計	—	—	△ 113	—	△ 113	28	28	△ 85
平成22年3月31日 残高	389	322	378	△ 28	1,061	23	23	1,085

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科 目	当期	前期
	自平成21年4月1日 至平成22年3月31日	自平成20年4月1日 至平成21年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	297	△ 1,082
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 192	△ 226
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 16	183
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	△ 0
現金及び現金同等物の増減額	88	△ 1,125
現金及び現金同等物の期首残高	1,681	2,806
現金及び現金同等物の期末残高	1,770	1,681

6

営業活動によるキャッシュ・フロー

297百万円

主な増加要因は、仕入債務の増加1,529百万円等であり、また、主な減少要因は、売上債権の増加795百万円及びたな卸資産の増加142百万円等であります。

7

投資活動によるキャッシュ・フロー

△ 192百万円

主として定期預金の現金同等物からの預入期間変更による増加98百万円及び定期預金の担保差入れによる増加51百万円並びに投資有価証券の取得による支出23百万円であります。

8

財務活動によるキャッシュ・フロー

△ 16百万円

主として長期借入金の純増額96百万円に対し、短期借入金の減少30百万円及び社債の償還による減少80百万円等によるものであります。



単体財務諸表

貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

科目	当期	前期	科目	当期	前期
	平成22年3月31日	平成21年3月31日		平成22年3月31日	平成21年3月31日
資産の部			負債の部		
流動資産	5,856	4,621	流動負債	5,080	3,468
現金及び預金	1,774	1,649	支払手形	2,373	1,760
受取手形	264	353	買掛金	1,752	712
売掛金	2,965	1,960	一年内返済予定の長期借入金	592	494
商品	546	343	一年内償還予定の社債	40	80
前払費用	16	21	リース債務	2	2
関係会社短期貸付金	236	201	未払金	—	9
未収入金	49	88	未払費用	41	160
その他	6	3	未払法人税等	6	2
貸倒引当金	△ 3	△ 1	賞与引当金	28	—
固定資産	1,501	1,329	事業再編損失引当金	—	2
有形固定資産	629	539	関係会社整理損失引当金	238	235
建物	172	115	その他	5	8
土地	450	417	固定負債	1,162	1,248
その他	6	6	社債	—	40
無形固定資産	15	16	長期借入金	809	886
電話加入権	5	5	リース債務	7	7
ソフトウェア	0	1	退職給付引当金	218	207
リース資産	9	9	長期未払金	89	89
投資その他の資産	856	773	繰延税金負債	28	7
投資有価証券	295	223	その他	10	10
関係会社株式	120	120	負債合計	6,242	4,716
差入保証金	389	386	純資産の部		
敷金	22	26	株主資本	1,092	1,239
関係会社長期貸付金	—	11	資本金	389	389
長期未収入金	—	14	資本剰余金	322	322
破産更生債権等	14	—	利益剰余金	408	555
その他	25	3	自己株式	△ 28	△ 28
貸倒引当金	△ 11	△ 11	評価・換算差額等	23	△ 5
資産合計	7,358	5,950	その他有価証券評価差額金	23	△ 5
			純資産合計	1,115	1,234
			負債純資産合計	7,358	5,950

損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科目	当期	前期
	自平成21年4月1日 至平成22年3月31日	自平成20年4月1日 至平成21年3月31日
売上高	9,408	11,823
売上原価	8,447	10,663
売上総利益	960	1,160
販売費及び一般管理費	1,091	1,391
営業損失(△)	△ 130	△ 230
営業外収益	43	65
受取利息及び受取配当金	7	19
受取賃貸料	13	26
その他	23	19
営業外費用	53	51
支払利息及び社債利息	41	38
賃貸収入原価	7	8
その他	3	4
経常損失(△)	△ 141	△ 217
特別利益	0	—
特別損失	2	360
関係会社整理損失引当金繰入額	2	184
減損損失	0	9
事業再編損失	—	167
税引前当期純損失(△)	△ 142	△ 578
法人税、住民税及び事業税	4	6
法人税等調整額	—	138
当期純損失(△)	△ 147	△ 723

株主資本等変動計算書 当期（自平成21年4月1日 至平成22年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本							自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等 合計	純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			資本準備金					
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金	利益剰余金 合計						
平成21年3月31日 残高	389	322	322	24	670	△ 139	555	△ 28	1,239	△ 5	△ 5	1,234
当期中の変動額												
剰余金の配当						—	—					
当期純損失(△)						△ 147	△ 147		△ 147			△ 147
自己株式の取得								—				
株主資本以外の項目の 当期中の変動額（純額）										28	28	28
当期中の変動額合計	—	—	—	—	—	△ 147	△ 147	—	△ 147	28	28	△ 118
平成22年3月31日 残高	389	322	322	24	670	△ 286	408	△ 28	1,092	23	23	1,115



会社の概況 (平成22年3月31日現在)

■会社概要

設立年月日	昭和36年6月1日
資本金	389,928千円
主な事業内容	空気圧機器、同応用機器類、工作機械、電気機器、電子機器その他工具類の売買及び輸出入
従業員	連結272名

■役員

取締役社長 (代表取締役)	権田浩一	内外エレクトロニクス株式会社代表取締役社長 内外テクノシステムズ株式会社取締役
取締役	高階秀俊	西日本営業部長
取締役	茨田 満	東日本営業部担当、資材調達部担当
取締役	米澤秀記	管理部長
常勤監査役	齋藤安宣	内外エレクトロニクス株式会社監査役 内外テクノシステムズ株式会社監査役
監査役	浅野謙一	弁護士
監査役	松村俊夫	公認会計士

■連結子会社

会社名	資本金	当社の持株比率	主要な事業内容
内外エレクトロニクス株式会社	90百万円	100.00%	半導体・FPD製造装置等の組立及び保守メンテナンス等
内外テクノシステムズ株式会社	90百万円	100.00%	—

(注) 内外テクノシステムズ株式会社は、平成21年2月28日をもって全事業を休止しております。

■営業所等

本社	相模原営業所	鳥栖営業所
北上営業所	甲府営業所	熊本営業所
仙台営業所	京都営業所	鹿児島営業所
東京営業所	大阪営業所	物流センター

■株式の状況

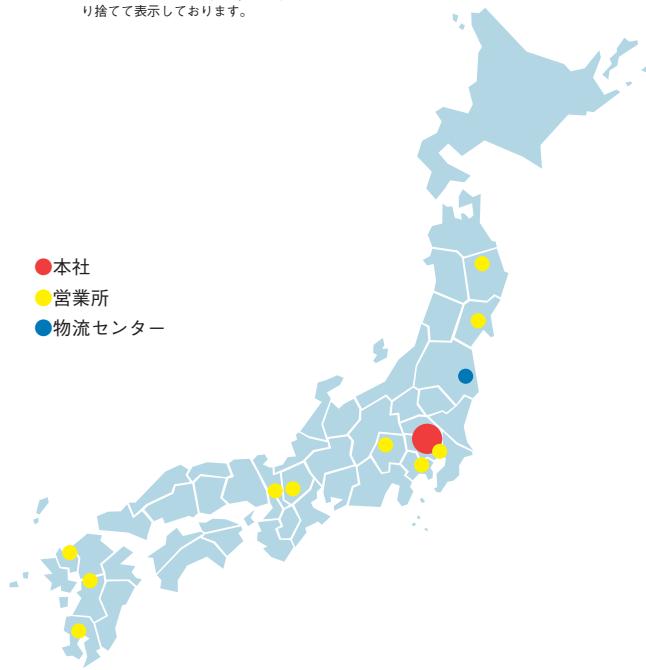
発行可能株式総数	17,000,000株
発行済株式の総数	5,072,000株
株主数	604名

(注) 前期末に比し23名減少いたしました。

■大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
権田浩一	747,000	15.35
内外テック社員持株会	334,200	6.86
権田益美	277,000	5.69
大塚久子	263,880	5.42
権田祐実	156,000	3.20
権田雄大	156,000	3.20
副島眞由美	149,040	3.06
株式会社東京都民銀行	148,000	3.04
SMC株式会社	120,000	2.46
高津伝動精機株式会社	100,000	2.05

(注) 1. 当社は自己株式を205,597株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
2. 持株比率は自己株式(205,597株)を控除して計算しております。また、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領株主確定日	剰余金の配当 3月31日 なお中間配当を実施するときの株主確定日は 9月30日
定時株主総会	6月
単元株式数	1,000株
基準日	3月31日
公告方法	その他臨時に必要があるときは、あらかじめ公告いたします。 当社のホームページ (http://www.naigaitec.co.jp) に掲載し ます。ただし、電子公告によることができない事故その他のや むを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほインバスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。



内外テック株式会社

〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋二丁目11番22号
サンタワーズセンタービル7階
管理部 総務グループ 電話 (03) 5433-1123

